

ふくしまスタディツアーガイド Fukushima Study Tour Guide



発行日 2016年3月18日

発行所 福島県白河市本町9 EMANON 準備室

このパンフレットは、福島県「ふくしまから はじめよう。キビタン交流促進支援事業」
で作成したものです。

白河
×
彦根

の高校生でつくる



気が向いて
東北の地に来てみれば
意外とはまったく白河の閑 ©ふみふみ

ようこそ、ふくしまへ。

このパンフレットは、福島県の白河高校生有志が作る、“ふくしまスタディツアーガイド”です。滋賀県立彦根東高校の新聞部のみなさんをお招きして行った、ふくしまスタディツアー。みんなで考えたツアーの内容は、他の高校生にも楽しんでもらえるはず。白河市や福島県の今を、もっといろいろな方に知って欲しいと思い、このガイドをつくりました。



鈴木 和夫
白河市長



Members

白河高校プロジェクトメンバー

① ふみふみ (史晟)

読みづらい名前のせいで何度も間違われてきた…のでせめてあだなは覚えてください…

② みつていー

1月20日生まれ。趣味は音楽を聞くこと、寝ること。部活は吹奏楽部で、好きな人は神木隆之介。

③ もえ

5月7日生まれ。中学校のときはソフトテニスをやっていました！趣味は音楽を聞くこと、本を読むこと。最近は朝ドラにはまっていきます。

④ しゅり

1月4日生まれ。AB型。特技：スキーやかなか。趣味：音楽鑑賞・ピアノを弾く。好きな人：お布団。吹奏楽部所属です。

⑤ ソルティー

5月12日(水)生まれ。得意科目は数学で、そろばん初段、暗算1級を持っています。カレンダーの曜日を当てるのが得意。

彦根高校 新聞部

やりたいことは何でもやる！速報新聞と本紙作りを中心にアクティビティに活動しています。

⑥ あっさー

2年生で機材を統括する設備部長をしています。

⑦ しらきん

今回は彦根からの唯一の1年生参加です。

⑧ やましよう

2011年から続く連載特集「福島をつなぐ」副チーフです。

⑨ りさこ

2年生、一応部長をしています。

黒と白 白河小峰城



7家21代。

ツートンカラーが小峰城の魅力のひとつ。白の外壁に黒の腰下見板張。白漆喰が主流だった中で、小峰城は黒漆喰をチョイス。なんと江戸時代の修築時は、東北では唯一の黒の腰下見板張だったという。二色の優美なコントラスト。

ぜひ見にきてみてはどうだろうか。



ふみふみ

白河市にそびえる小峰城。遡ること約830年前、結城氏が小峰ヶ丘に城を築いてから約440年後の1629年（～39年）丹羽長重によって改修、現在の小峰城の姿になった。また、寛政の改革を行ったことでも有名な松平定信が城主だったときも。栄華を誇った小峰城だが、戊辰戦争で政府軍と交戦するも敗北、落城した。1991年に、歴史資料などを元に小峰城が復元された。

Shirakawa Komine Castle

半同心円 落とし積み

石垣は割った石の形を整えて斜めに積む方法で積まれている。そのため石垣が半同心円状に見えることから、“半同心円落とし積み”とも言われている。また、2011年の東日本大震災により、計10ヵ所、8000個の石が崩れた。現在復旧作業等により、一部以前の姿を取り戻した。

360°お城。



丹羽長重によってかまえられた三重櫓。今までいう貯蔵庫や見張りとして使われていた。風雨など、天候を考慮して窓は小さくなっている。また、鉄砲狭間や石落としなどもあり、戦への準備もしていたことがわかる。現在、場内には展示物などが多く、360°城の姿を楽しむことができる。

白河ラーメン

食べた人においしいと思ってもらえるものを作りたい。



そう力強く語るのは、とら食堂2代目店主・竹井和之さん。竹井さんは小さい頃から父・寅次さんのラーメン店を継ぐという夢があり、19歳の時に寅次さんに弟子入りした。「味づくりは手間暇を惜しまないことが大事」竹井さんはこのように語った。『『食のもてなし』というのではなく、『心のもてなし』と一緒になんだ。』この言葉に、竹井さんのラーメンへのこだわりを感じられる。実際、とら食堂のスープは化学調味料不使用。スープやすべて手作りの麺は毎朝4時から仕込み。さらに、「自分の舌が肥えなければ、本当においしいものが作れない」と言う竹井さんは今までにかなりの食べ物を食べつくしてきた。

ラーメンの街といえば、博多や喜多方。白河との違いはお店の密集地があるか。白河はお店の密集地がなく、食べ歩きは不可。お店側には駐車場完備だ。ちなみにとら食堂は、白河駅から歩いて1時間！

ソルティー

ハワイアンズが位置するいわき市はかつて石炭の宝庫で、そこから湧き出す温泉は当時、やっかいものでした。しかし、それを逆手に昭和41年にハワイアンズはオープン。(当時は常磐ハワイアンセンター)ご存知ない方も多いと思いますが、実はハワイアンズ、日本で最初の温泉テーマパークなんです！



ギネス記録の露天風呂一江戸情話与市

ハワイアンズの温泉はいわき湯本温泉。美容健康保温に効果があると言われています。代表的なハワイアンズの温泉一江戸情話与市を紹介します。江戸時代の街並みと湯屋をモチーフに江戸情緒を再現した施設になっています。浴槽面積は男女合わせて1000m²！

フラガール

ハワイアンズのフラガールが、もしもハイの人だったら。震災で帰ってしまった、二度と戻ってこなかったかも…フラガールを育てる“手づくりの文化”がハワイアンズを支えた！



フラガールの華！ソロダンサー

フラガールとしてステージの中心に立つのが、フラダンサーなら誰もが憧れるであろうソロダンサー。ソロダンサーは他のダンサーは着ることができないひときわ華やかな衣装に身を包み、ショーのフィナーレにはステージを独占してダンスを踊ることができます！ただし、50年の歴史の中で、ソロダンサーになれたのは400人中63人。ソロダンサーになることはフラガールにとって何物にも代え難い勲章なのでしょう。



フラガールにはオーディションがあって、
“ランク付け”もされている…シビア！



東北にハワイを

日本にまだテーマパークという概念がなかったとき。常磐ハワイアンセンターが建設されたのは1965年のことでした。ハワイアンセンターが設立された訳は、元々、炭鉱閉山で失われる雇用の確保にありました。



ハワイアンズの
レストランではスイーツも！

おいしかったです。
by ふみふみ

天神岬

Tenjin Misaki

太平洋に臨む、檜葉町いちの絶景スポット。
サイクリングコースや、温泉しおかぜ荘、
展望台やレストランまで。

断崖絶壁！



Jヴィレッジ J-Village



双葉郡にあるサッカーの聖地。
現在は廃炉作業の拠点になっているが、
2018年度までに元の姿を目指している。

楢葉遠隔技術開発センター

Naraha Mock-up Test Facility



天神岬スポーツ公園 双葉郡楢葉町大字北田字上ノ原 27-29 ☎ 0240-25-3113

JFA ナショナルトレーニングセンター Jヴィレッジ

08 双葉郡楢葉町山田岡美シ森 8 ☎ 0240-26-0111

ごはんは
「マミーすいとん定食」。
トルシエも食べたよ！

母の味！



※ Jヴィレッジとモックアップ試験施設は、競技場ではなく、現在は一般開放されています。
今回は許可を取って取材させていただきました。

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構(JAEA) 楢葉遠隔技術開発センター

双葉郡楢葉町大字山田岡字仲丸 1-22 ☎ 0240-26-1040

from members

編集後記



ふみふみ

“飽きないで見られる”ようなパンフレットとすることを目標に作成しました。
ベースは自分たちの活動した経験。これを見て、
何かを考えてもらえば嬉しいです。



観光パンフレットの作成に関わる、なんて夢にも思いませんでした。
調べてみて、はじめて知ることもたくさんありました。
読む人が興味を持てるようなものに仕上がっていれば幸いです。



もえ

人生初の観光パンフレットづくりは、なかなか進まず、決まらないこともあり、
伝える難しさを味わいました。高校生にしかできないパンフレットを作ったつもりです。
一文一言まで、しっかりみてください。このパンフレットを見て、
少しでも福島に興味を持って“行きたい”と思ってくれれば幸いです。



白河や福島県の魅力を県外の人に発信するとともに、
復興の状況や現状などを学ぶことができた。
ソルティー また、事前学習を通して、地元・白河のことについての理解を深めることができた。



いつ

“人に見せる”ための文章を書くこと自体がはじめてだったので、
レイアウトや文章の魅せ方を考えることに苦労しました。
ですが、白河高校のみんな (+α) で精一杯試行錯誤しながら作ったので、
白河一、いや日本一（？）いいものになったはずですよ。



みつていー このパンフレットの作成に携わって、地元のよさを改めて実感することができました。拙い文章ですが、楽しんでいただけると嬉しいです。

興味を持ってくださった方は、ぜひ足を運んでみてください。



りさこ

今回福島で見た一つ一つの
取材・景色・言葉が心に残りました。



2日間とは思えないほど
充実したスタディツアードでした。



しらきん

初の福島訪問で福島の今を知る
とても良い機会になりました。



密度が濃く、福島について
視野を広げることができた
2日間となりました。



in conclusion...

このパンフレットは、福島県「ふくしまからはじめよう。キビタン交流促進支援事業」として行われた、白河高校有志と彦根東高校新聞部の交流に際して制作しました。復興に向けて取り組む人の姿から、学ぶことのできる旅になるように、高校生と準備を重ねました。こうしてこのパンフレットを読んでくださる方が来てみたいと思える福島を、参加した人がもう一度行きたいと思える福島を、少しでも見せることができたらいいなと考えています。ツアーは、彦根東高校、白河高校の両校と、白河市、福島県、しらかわ市民活動支援会をはじめとする関係者の皆様のおかげでトラブルなく、開催されました。ご協力いただいたすべての皆様に感謝申し上げます。

EMANON 準備室・青砥和希

Members

彦根東高校 澤本里咲子、山本翔太、白木輝、細溝暉人

白河高校 塩田裕生、遠藤史晟、鈴木萌、藤友美佑、佐藤朱里、菅原衣通

Special Thanks (順不同・敬称略)

彦根東高校 彦根東高校新聞部 ぎんにゃん やちにゃん ひこにゃん 彦根城 彦根一志郎窯
読売新聞彦根支局 日本ご当地キャラクター協会 白河高校 白河高校出版委員会 白河高校1年1組
白河高校吹奏楽部 白河市長 とら食堂 ソーリズムガイドしらかわ 白河観光物産協会
白河市立図書館 さくら観光 白河観光交通 野村屋 蒼太郎 スパリゾートハワイアンズ
ホテルバームスプリング 橋葉町役場 天神岬スポーツ公園（レストラン岬） 東京電力
日本原子力研究開発機構 福島テレビ サタふく 福島映像企画 福島民報社 福島民友新聞社
株式会社ワールドリー・デザイン ボノ株式会社 福島県広報課 しらかわ市民活動支援会 しらかわん
白河市企画政策課 白河市放射線対策課 白河市観光課